授業科目　社会福祉援助技術各論Ⅱ A

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
豊田　保	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】
コミュニティワークの理論と実際について理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】
コミュニティワークの基礎理論を学ぶ。
コミュニティワーカーの役割と課題を学ぶ。
欧米のコミュニティワークを理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	コミュニティワークとは		講義による。
2	直接援助技術とコミュニティワーク		
3	福祉計画とコミュニティワーク		
4	コミュニティワークの対象		
5	コミュニティワークの主体		
6	コミュニティ・グループ		
7	コミュニティワーカーの役割		
8	日本のコミュニティワーク		
9	アメリカのコミュニティワーク		
10	イギリスのコミュニティワーク		
11	コミュニティワークのプロセス		
12	コミュニティワークとケアマネジメント		
13	コミュニティワークと地域福祉計画		
14	コミュニティワークと地域福祉活動計画		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	『コミュニティーとソーシャルワーク』	平野隆之ほか編	有斐閣	2001
参考書				
その他の資料	講義ごとに必要なプリントを配布する。			

【評価方法】
期末試験により評価する。

【履修上の留意点】
教科書を読了することを前提にする。

社会福祉学科　専門